

1.5 既存法人の過去 3 年間の雇用実績（法人未設立の場合は第 2 項へ進んでください）

雇用	西暦		
	20.....年	20.....年	20.....年
タイ人（人数）			
外国人（人数）			

1.6 既に操業している法人の場合、BOI 奨励の有無を問わず、過去 3 年間の事業の生産能力と業績
をご記入ください。

（金額：百万バーツ）

西暦	製品	年間最大 生産能力	生産実績	タイ国内販売 ¹⁾		輸出	
				数量	金額	数量	金額
20.....年							
20.....年							
20.....年							

注：1) タイ国内販売は間接輸出を含む。

1.7 過去 3 年間の純利益

（金額：百万バーツ）

西暦	20.....年	20.....年	20.....年
純利益（損失）			

2. 資金調達および投資計画

2.1 資金調達

(単位：百万バーツ)

2.1.1 登録資本金

- 新規に設立する法人の登録資本金.....百万バーツ 払込資本金
- 操業している既存法人
- ☐ 社内留保を使用する
- ☐百万バーツ増資する 払込資本金

2.1.2 借入金

- ☐ タイ国内での借入金
- ☐ タイ国外からの借入金
- ☐ タイ国内仕入先からのクレジット
- ☐ タイ国外仕入先からのクレジット

合計（第 2.2 項の総投資金額と一致すること）

2.2 投資計画

(単位：百万バーツ)

- 1) 建設費もしくは 3 年を超える賃料
- 2) 機械費もしくは 1 年を超える賃借料
- 2.1) タイ国内の新品機械
- 2.2) タイ国外から輸入する新品機械
- 2.3) タイ国内で購入する中古機械
- 2.4) タイ国外から輸入する中古機械
- 2.4.1) 5 年以下
- 2.4.2) 5 年超～10 年以下
- 3) 設置費
- 4) 試運転費
- 土地代・運転資金を除く投資金額（拡大プロジェクトの場合、1-4 の合計）
- 5) 操業前費用
- 6) その他資産
- 土地代・運転資金を除く投資金額（新規プロジェクトの場合、1-6 の合計）
- 7) 土地代
- 8) 技術料
- 9) 運転資金

総投資金額合計（1-9 の合計）

- 注** 1) 建設費、機械費、操業前費用、その他資産は、投資委員会事務局布告第 Por. 1/2545 号に
おける定義に基づくこと
- 2) 技術料とは特許、著作権、ノウハウ、商標、製造権などの使用料を指す。

3. 工場／事業所の所在地

No.	町	郡	県	工業団地/工業区	面積 (ライ)

4. プロジェクトの詳細

4.1 製品および生産能力

製品		年間最大生産能力 ¹⁾	単位	稼働時間	
英語名	タイ語名			時間/日	日/年

注 1) 年間最大生産能力は、第 4.4 項の機械の最大生産能力と上記稼働時間に基づいて計算。

4.2 半製品または副産物 (ある場合)

半製品または副産物	年間数量	単位

4.3 製品、半製品、副産物の詳細およびその用途 (写真および／またはカタログを添付すること)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

4.4 生産工程 各工程に使用する機械をご明記ください。（書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください）

生産工程	使用機械
	
↓	
	
↓	
	
↓	
	
↓	
	

4.5 プロジェクトにて使用する機械の詳細

（「SMEs 奨励申請書添付資料」に情報を記入した上、以下の表にその情報を記入してください）

機械の種類	金額の計算原則	金額 (百万バーツ)
A1 奨励申請者の既存機械	奨励申請日時点での企業の全既存機械の簿価(Book Value)を使用する。	
A2 タイ国内で購入する中古機械	タイ国内の他者からの実際購入価格	
タイ国内の中古機械金額の合計 (A1+ A2)		
B1 タイ国外から輸入する新品機械	輸入価格（CIF）	
B2 タイ国内で購入する新品機械	タイ国内の機械販売者からの実際購入価格	
B3 タイ国外から輸入する中古機械	輸入価格（CIF）	
新規投資の機械金額の合計 (B1+B2+ B3)		
C1 新規投資の主要機械	B1、 B2 または B3 グループの中の主要機械の金額	

4.6 環境問題予防計画

種類		一日当たり排出量	処理方法
固形廃棄物	-		
	-		
液体廃棄物	-	m ³	
	-	m ³	
粉塵/排ガス	-		
	-		

該当する場合、チェックを入れてください。

- ☐ 環境安全評価 ESA/環境影響評価 EIA/環境健康影響評価 EHIA を必要とするプロジェクト
- ☐ ISO14000 規格（または同等の規格）取得済み（証明書の写しを添付すること）
- ☐ ISO14000 規格はまだ取得していないが.....までに取得予定

注 業種 1.5.2、1.10、1.14、1.15、2.13、2.14、2.15、3.1（漂白・染色工程がある場合のみ）、4.9、5.2.5（バッテリーまたは電池の製造のみ）、6.8、6.10 で投資奨励申請する場合、初期環境影響評価フォーム (F PA PP 15) に記入の上、添付すること。

5. 雇用 奨励申請するプロジェクトの 3 年目時点での雇用

職位	タイ人の人数	外国人	
		国籍	人数
経営管理職			
技術専門職			
監督職			
事務職			
熟練および半熟練労働者			
合計			

6. 市場

6.1 販売計画

販売計画	タイ国内販売	間接輸出	直接輸出
販売割合 (%)			

- 注
- － タイ国内販売とは、タイ国内使用目的のタイ国内の顧客への販売のみを意味する。
 - － 間接輸出とは、輸出向けに製造をするタイ国内の顧客への販売を意味し、輸出目的のタイ国内販売会社への販売も含む。
 - － 直接輸出とは、海外の顧客への直接販売を意味する。

6.2 主要な顧客

タイ国内の顧客	1..... 2.....
間接輸出の顧客	1..... 2.....
直接間接輸出の顧客	1.....国..... 2.....国.....

7. 事業計画

7.1 工場建屋／事業所

○ 工場建屋／事業所の購入／建設／改築／賃借開始予定月..... 年

○ 既存プロジェクトと建物を共用する。

機械 タイ国内／海外で機械購入開始予定月..... 年

生産 生産開始予定月..... 年

7.2 生産量（書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください）

製品	単位	数量		
		1 年目	2 年目	3 年目

7.3 最初の 3 年間に使用する主要原材料（第 7.2 項の生産量と一致すること）

（単位：百万パーツ）

原材料リスト	単位	1 年目		2 年目		3 年目	
タイ国内調達		数量	金額	数量	金額	数量	金額
1							
2							
3							
4							
5							
その他							
タイ国内調達原材料の金額の合計							
海外から輸入	単位	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1							
2							
3							
4							
5							
その他							
海外から輸入原材料の金額の合計							
総原材料合計							

8. 奨励申請するプロジェクトの最初の 3 年間のコストおよび利益の予測

8.1 収入および生産コスト

(金額：百万バーツ)

販売	1 年目	2 年目	3 年目
収入（第 6.1 項の販売計画に即した割合で）			
タイ国内販売			
間接輸出			
直接輸出			
合計			
コスト			
原材料費（第 7.2 項に記入した通り）			
タイ国			
海外			
人件費（第 5 項に記入した賃金・給与のみ）			
タイ人			
外国人			
公共料金（生産工程で使用する分）			
水道			
電気			
燃料／エネルギー			
減価償却（国税法典に基づき計算すること）			
建物／工場			
機械および設備			
販売および管理費			
利子			
タイ国内			
海外			
技術料・ロイヤルティー			
タイ国内			
海外			
研修費用			
研究開発費			
その他の経費			
合計			
利益（損失）			

8.2 製品の単価あたりの販売価格

製品			
	パーツ/単位：.....	パーツ/単位：.....	パーツ/単位：.....
工場出荷価格			
原材料費			
公共料金			
その他の経費			
利益			

9. プロジェクトの有益性（書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください）

9.1 技術開発

- ☐ 新製品の研究開発 具体的に.....
-
- ☐ 生産工程の研究開発／近代化 具体的に.....
-
- ☐ 最新／先端技術の使用 具体的に.....
-
- ☐ 技術移転計画 具体的に.....
-
- ☐ 研究機関／教育機関との協力 具体的に.....国.....協力分野.....
-
- ☐ その他.....
-

9.2 人材開発

- ☐ 研修計画 研修分野：.....
-

9.3 省エネルギー措置

- ☐ 生産工程において以下のエネルギー消費を削減する省エネ措置がある。
- ☐ 電力および照明 具体的な省エネ方法：.....
-
- ☐ 燃料 具体的な省エネ方法：.....
-
- ☐ 水 具体的な省エネ方法：.....
-
- ☐ その他 具体的な省エネ方法：.....
- ☐ 代替エネルギーの使用 具体的に：.....からの代替エネルギー
- ☐ その他の省エネ措置 具体的に：.....
-

10. BOI 本部での担当官との面談のご希望日時をご記入ください。

ご面談希望日時 ¹⁾		
年月日	時間	または
年月日	時間	または
年月日	時間	

注 1) ご面談希望日時は、申請日より 10 日間以内でご記入ください。その期間内でのご面談が難しい場合は、その理由を添えてください。

私は以上の内容が事実であり、或は最も見込みが高いものであることを保証いたします。

(署名)代理人

(.....)

(署名)申請者

(.....)

日付.....

注 設立済会社の場合、登録した同様に法的拘束力の署名および社印の捺印をすること。

SMEs 獎勵申請書添付資料

A1 機械 獎勵申請者の既存機械リスト
(書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください)

リスト	台数	獎勵申請日時点での簿価(Book Value)に 基づく機械金額 (単位：百万バーツ)
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
A1 グループの金額の合計		

A2 グループ機械 タイ国内で購入する中古機械リスト
(書ききれない場合は別紙にまとめ、添付してください)

リスト	台数	実際に購入した機械金額 (単位：百万バーツ)
1.		
2.		
3.		
4.		
5.		
6.		
7.		
8.		
A2 グループの金額の合計		

(署名)申請者
(.....)

คำขอรับการส่งเสริมตามหลักเกณฑ์การให้สิทธิและประโยชน์ตามมาตรการส่งเสริมการลงทุนแก่วิสาหกิจขนาดกลาง และขนาดย่อม (SMEs) (F PA PP 29-03)

B **กลุ่มประเภทของเครื่องจักร** **สินค้าเครื่องจักร** (หากไม่สามารถเขียนได้จะแนบกระดาษสรุปและแนบมา)

機械リスト	国	台数	金額 (百万 パーツ)	プロジェクトでの機械の役割 (以下の空欄に✓を入れてください)	
				主要機械	主要機械ではない
B1 グループ タイ国外から輸入する新品機械					
1.					
2.					
3.					
B1 グループの金額の合計					
B2 グループ タイ国内で購入する新品機械					
1.					
2.					
3.					
B2 グループの金額の合計					
B3 グループ タイ国外から輸入する中古機械：全ての機械の生産年を記入してください。					
B3.1 グループ 5 年以下の中古機械					
1.	生産年.....				
2.	生産年.....				
3.	生産年.....				
B3.1 グループ 5 年超～10 年以下の中古機械					
1.	生産年.....				
2.	生産年.....				
3.	生産年.....				
B3 グループの金額の合計					
				全ての主要機械の 金額の合計 (C1)	主要機械ではない全ての 機械の金額の合計
B グループの全機械の金額の合計 (B1+B2+ B3)					

หมายเหตุ 1) C1 กลุ่มคือโครงการที่ใช้เครื่องจักรหลักมูลค่ารวม (วิธีการคำนวณ B1, B2 และ B3 กลุ่มของเครื่องจักรหลักมูลค่ารวมให้ใส่เครื่องหมาย✓)
2) เครื่องจักรหลักหรือไม่ใช่เครื่องจักรหลักจะขึ้นอยู่กับการพิจารณาของกรมส่งเสริมการค้าระหว่างประเทศ